

令和8年度 学校評価(前期) 保護者アンケート結果の概要

はじめに

保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。この度、令和8年前期の学校評価アンケートにご協力いただき、回収率約50%となりました。お忙しい中、貴重なご意見をお寄せいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。本報告書では、アンケート結果から見えた本校の強みと課題を共有し、今後の学校運営に活かしてまいります。

学校評価は、学校運営の改善と、保護者の皆様とのより良い連携を目指すための重要な機会であると考えております。

本校は、「子供を真ん中にした教育」を推進し、以下の三本柱を軸に、全教職員が一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

三つの柱

- **未知(道)を楽しむ力:** 好奇心や探求心を育み、自ら学び続ける力を養います。
- **ふるさとを誇る心:** 地域への愛着と理解を深め、郷土の文化や歴史を大切にする心を育みます。
- **響き合い支え合う学校:** 互いを尊重し、協力し合える人間関係を築き、温かい学校コミュニティを醸成します。

教職員の合言葉は「共汗・継続・徹底」です。共に汗を流し、継続的に努力し、目標達成に向けて徹底して取り組む姿勢を大切にしていきます。

皆様からいただいたご意見の中から、特に成果として見られた点を以下に示します。これらの項目については、多くの保護者の方々にご満足いただけていることを大変嬉しく思います。

【学校からの情報提供】92%

【安全管理】86%

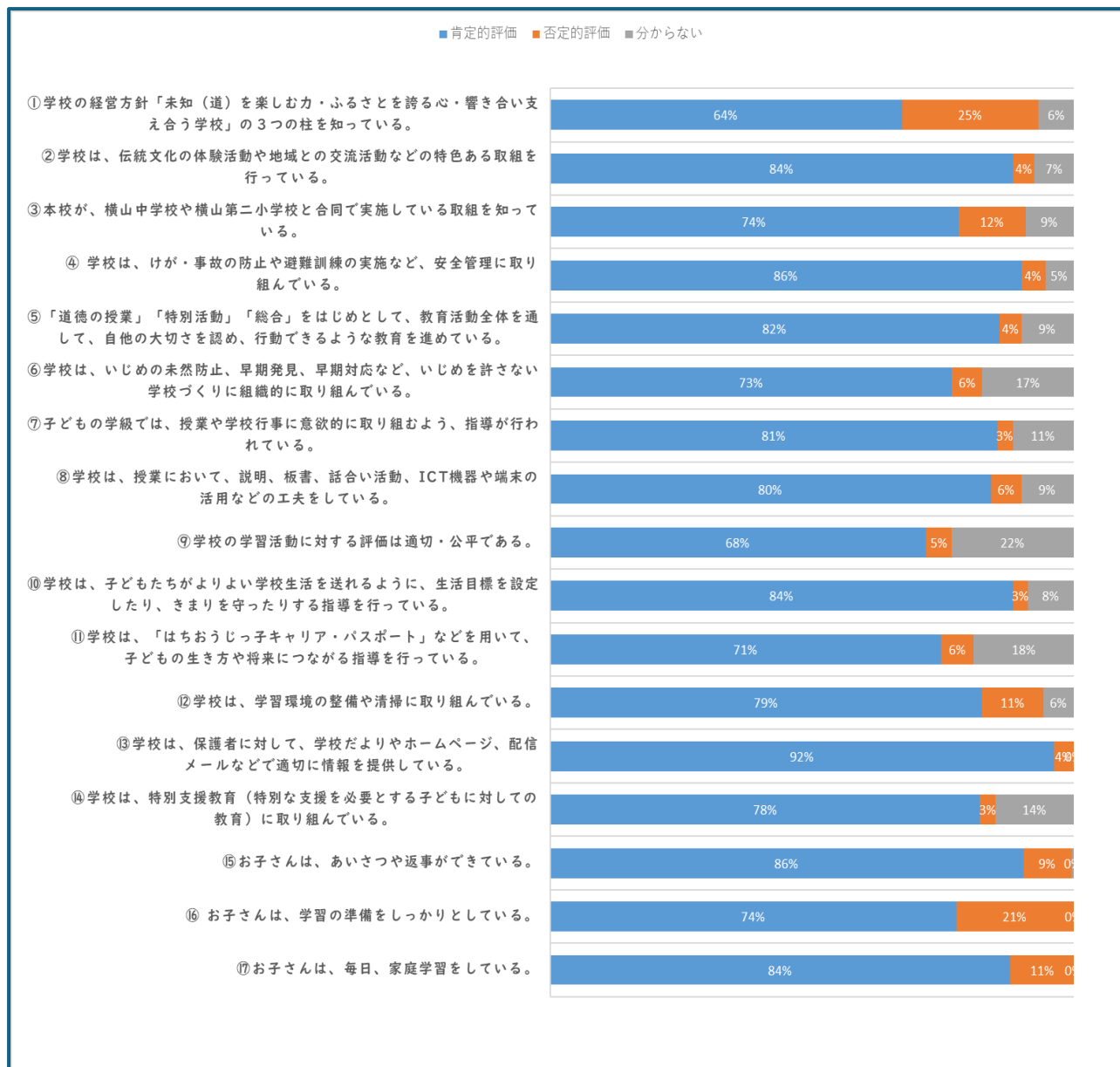
【あいさつ】86%

【家庭学習】84%

【地域学習】84%

【規範意識】84%





自由記述から見た強み

「子供が毎日楽しそうに学校へ通っています」

「先生方が子供一人一人をよく見てくださっています」

「安心して学校へ送り出すことができます」

これらの温かいお言葉は、教職員の励みとなり、今後の教育活動の大きな原動力となります。今後も、子供たちが安心して笑顔で学校生活を送れるよう、努めてまいります。



I 学期の課題

一方で、改善が必要な点も明らかになりました。

- 学校経営方針への理解: 64%
- 学習評価: 68%
- キャリア教育: 71%
- いじめ対応: 73%

自由記述からの課題

- 情報発信の更なる充実
- ICT 活用の推進
- いじめへの迅速かつ適切な対応
- 特別支援教育の充実
- 施設・設備の整備
- 保護者同士のつながり促進

今後の取組

これらの課題を踏まえ、今後、次年度への見通しをもちながら、以下について取り組みを検討していきます。

- 授業改善: より分かりやすく、子供たちの興味関心を引き出す授業を目指します。
- ICT 活用: 学習効果を高めるための ICT 機器の活用を推進します。
- 情報発信: 学校ホームページや各種連絡網を通じた、タイムリーで丁寧な情報発信に努めます。
- いじめ防止: 未然防止、早期発見、早期対応を徹底し、安心して過ごせる学校づくりを進めます。
- 特別支援教育: 一人ひとりのニーズに応じたきめ細やかな支援体制を整備します。
- 地域連携: 地域とのつながりを深め、教育活動の充実を図ります。

【おすびに】

学校教育は、学校だけで成り立つものではありません。保護者・地域の皆様と教職員が同じ方向を向き、子供を真ん中に据えて歩むことで、子供たちは安心して挑戦し、大きく成長していきます。今回の学校評価アンケートを、よりよい学校づくりへの新たな出発点として、成果には自信をもち、課題には真摯に向き合いながら改善を積み重ねてまいります。

今回のアンケートでは、皆様から教職員の健康を気遣っていただくなど、温かいコメントをたくさんいただきました。ありがとうございました。いただいたご意見につきましては、紙面の都合もあり、一つ一つに回答させていただくことができませんが、よろしければ、校長に声をかけていただければと思います。

2 学期も、「共汗・継続・徹底」を合言葉に、子供たちが「学校が楽しい」「明日も学校へ行きたい」と思える学校づくりを進めてまいります。今後とも、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

